

令和4年（2022年）11月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（1日目）

令和4年12月6日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 （会派名）	発言事項	発言要旨
1	大山 たかお （無所属） 質問方式 一問一答方式 （質問席のみ）	1 環境行政について 2 人事採用について 3 学校保健について 4 防災行政について	マイボトル給水事業について 就職氷河期世代の採用について 那覇市内小中学校におけるフッ化物洗口の実施状況について (1) 今年の防災訓練の状況 (2) 今年の国民保護訓練の状況
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、 関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	西中間 久 枝 (日本共産党)	1 道路行政について 2 新真和志複合施設について 3 障がい者福祉について 4 福祉の現場で働いている職員へのPCR検査について 5 福祉行政について 6 母子父子寡婦福祉行政について 7 支援給付金について	市道久茂地９号（病院通り）改良計画の概要・目的を問う 基本設計段階において、再度、福祉団体（高齢者団体、障がい者団体等）関係者、有識者との意見交換会を行うべきである。見解を問う 年金が大きな収入源である多くの障がい者にとって、今年は、公的年金額が昨年に比べ0.4％引き下げられ、ガス、電気代の値上げ及び物価のさらなる高騰で、暮らしの悲鳴が上がっている 障害基礎年金の受給額は幾らか、等級別に説明を求める 介護、障がい福祉施設等で働いている職員への定期的なPCR検査を再開すべきである。見解を問う (１) 障がい者の重度化・高齢化「親亡き後」を見据えた、地域生活支援拠点等を構築すべき、見解を問う (２) 医療的ケア児への移動支援を拡充すべき、見解を問う 母子父子寡婦福祉貸付金、修業資金、自動車運転免許取得への貸付要件について問う 価格高騰緊急支援給付金の概要を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		8 後期高齢者医療について 9 那覇市パートナーシップ・ファミリーシップ登録制度について	障がい者の医療費補助のひとつである、「那覇市重度心身障がい者医療費助成制度」について問う パートナーシップ・ファミリーシップ登録後、住民票続柄記載について問う
			【答弁を求める者】 関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	山 田 マドカ (ニ ラ イ)	1 那覇市立図書館について	(1) 電子図書館のシステムについて伺う (2) 2022年10月13日に受けたサイバー攻撃の被害状況について伺う
	質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	2 子どもの貧困対策について	(1) 子どもの相対的貧困が日本ワーストと言われている沖縄県、本市における貧困対策に対する支援を進めるために、保護課及び民生委員との支援体制について伺う (2) 子ども食堂含む子どもの居場所への支援状況と、利用者数について伺う
		3 ふるさと納税について	(1) 寄附金はこういった事業に対して財源を充てているのか伺う (2) 佐賀県唐津市ではふるさと納税に子ども食堂寄附金（子ども食堂寄附チケット）が実施されている。那覇市での取組について伺う
		4 子育て支援について	(1) 本市におけるまなびクーポン事業の活用方法及び、状況について伺う (2) フリースクールに通う市内の子ども達への支援はどのようなになっているか伺う
		5 不登校ひきこもりについて	不登校の子ども達への支援の実態調査及び、成人のひきこもりの実態と支援をどのように行っているのか伺う
		6 那覇市の情報提供について	本市のLINEを活用し、どのような情報提供を行っているか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	幸 地 わかえ (公 明 党) 質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)	1 学校給食費 無償化について 2 中学生のオンライン異文化交流について 3 学校の施設 備品増設について 4 小禄地域の 中学校の制服 リユースの取 組について	去る９月定例会の代表質問で、「本市小中学校における学校給食費を、例えば来年１月から３月までの間だけでも無償化できないか」と提案したが、その後の進捗状況を伺う 本年１１月に、「世界のウチナーンチュ大会」で、ザンビアから参加した小禄出身の高良初子女史とお会いした。女史は、日本とザンビアの相互理解の促進やザンビア当地の教育及び福祉の発展に貢献し、在ザンビア日本大使館から「在外公館長表彰」を受けた方であり、現在も、教育・文化交流に意欲的に取り組んでいる 那覇市の中学生が、公用語が英語であるザンビアの学生との交流会をオンライン上で持つことができれば、ＩＣＴの活用及び異文化交流学習ができる貴重な機会になると考えるが、見解を伺う 本市の小学校教諭から、「現状の電話回線数が２回線では足りないため増設してほしい」との相談を受けた。見解を伺う 小禄地域振興会から、「小禄地域の中学校３校（小禄・鏡原・金城）の制服をリユースする取組を企画しているが、那覇市として何か支援できることがあるのか」と相談を受けている。本市として支援可能か、伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 公園整備について	公園の整備について、以下伺う (1) 9月定例会の一般質問において、小禄金城公園内の水流についてポンプ修繕を要望しており、答弁では、「年内にポンプの修繕と汚泥処理、清掃の後、流水を予定している」との答弁であったが、その後の進捗状況を伺う (2) 小禄星空公園について、市民の方から「トイレの窓が割れ、東屋の屋根のレンガが落ちてきそう、公園の外から子ども達の様子がうかがえないほど木がうっそうとしてる等、整備が行き届いていないために子ども達を遊ばすことが出来ない」との相談を受けた。整備の依頼をしていたが、その後の進捗状況を伺う
		6 市長公約の「子育てママクーポン」について	子育て中のお母さんから、「保護者が子育てに関する事などの通塾費用を支援して欲しい」との要望があった。当該クーポンは、これらの支援に該当するのか、見解を伺う
		7 那覇市民憲章について	那覇市民憲章についての概要、目的、及び那覇市民憲章推進協議会の事業内容を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	糸 数 貴 子 (ニ ラ イ)	1 コロナワクチンについて 2 HPVワクチンについて 3 教職員の負担軽減について 4 コロナ禍の事業者支援について 5 那覇観光キャンペーンレディについて	(1) コロナワクチン接種状況と、ワクチン接種後の副反応への対応等について伺う (2) 任意接種であるから、小中学校、保育園、幼稚園、こども園等で、ワクチンの接種を勧めるようなことは不適切だと思われるが、本市の見解を伺う HPVワクチンの積極勧奨が始まっているが、ワクチン接種による副反応の報告、後遺症の救済体制について伺う (1) 学校におけるフッ化物洗口について、教職員からの反対の声がある。本来、保護者や本人の意思で行われるものが、学校で一斉に教員の関与で行われることは、教職員の多忙化の要因となっていないか (2) 那覇市の小中学校に勤務する場合は駐車料金が個人負担となる。負担軽減はできないか 昨年度の協力金による時短や休業をした飲食店について、協力金の収入増により今年度の課税額が桁違いになって困っていると聞く。本市の対応状況について伺う 観光キャンペーンレディのみなさんの活躍とその功績には敬意を表する。観光に携わる経験も得難いものがあるだろう。しかし、応募資格が女性と限定されていることは、多様性やジェンダー平等を進める本市の方向性と矛盾しないか

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		6 人権教育について	暴力から自分自身の身を守るという暴力防止の教育と、自分だけではなく周囲の人の人権について考えることができるCAPの子どもへの暴力防止プログラムは非常に効率的な人権教育である。本市の小学校で積極的に取り入れることはできないか 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	前 田 千 尋 (日本共産党)	1 ジェンダー 行政について	(1) 同性同士の結婚（同性婚）が認められないのは、憲法に違反するとして、東京都などに住む同性カップルら８人が国を相手に起こした訴訟（東京１次訴訟）の判決が３０日、東京地裁であった。池原桃子裁判長は、「同性愛者がパートナーと家族となるための法制度が存在しないことは、同性愛者の人格的存在に対する重大な脅威、障害であり、個人の尊厳に照らして合理的な理由があるとはいえず、憲法第２４条第２項に違反する状態にある」と判断した 那覇市の見解を問う (2) コロナ禍で困窮する女性たちが、悩みを心おきなく相談できる場を作ろうと集まった「女性による女性の相談会」実行委員会は１１月７日に、これまで５回取り組んできた相談会をもとに政策提言を発表した。「困難な問題を抱える女性支援法」の成立を生かし、行政の責任による全国の女性相談支援員の人員の強化・充実などを求めている 本市の女性相談員を強化すべきである。見解を問う
		2 母子保健行政について	現在の親子健康手帳の概要（役割）について問う
		3 生理の貧困対策について	本市の小中学校などへの生理用品の配置が実現して１年が経った。現在の設置・配布状況を問う
		4 真和志複合施設について	こども発達支援センターについて、６月定例会では、「移転後もセンターの機能が十分に発揮できるような施設にしていくなために現在関係部署と調整をおこなっているところ」と答弁している。準備されている要求水準書に、現在の「那覇市こども発達支援センター」の機能と役割が十分に維持されていることを盛り込めたのかを問う

質問方式
一問一答方式
(質問席のみ)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 コロナ禍の 保健行政について	本市保健所におけるH I V、梅毒などの検査 の概要を問う
		6 防災・ジェ ンダー行政に ついて	避難所で、誰でも使えるユニバーサルトイレの 確保はどうなっているのか、現状を問う
		7 第一牧志公 設市場再整備 事業について	(1) 新しい公設市場のオープニングについて は、周辺商店街などと中心市街地を活性化す るための計画が必要である。対応を問う (2) 仮設市場の今後と土地の活用について は、地域住民や周辺商店街などの意見を聞いて 活用すべきである。今後の計画を問う
		8 観光行政に ついて	本市の観光を支えている「街角ガイド」につい て問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	當 間 安 則 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 庁舎内売店 運營業務委託 について 2 障がい者支 援事業につい て 3 下水道行政 について	現在、那覇市役所の１階で営業を行っている売店は、弁当の品数が豊富で便利である。一方で時間帯で混雑し狭すぎるとの声がある。売店の運營業務委託について以下伺う (1) これまでの委託業者の経緯を伺う (2) 施設面積、使用料及び算出方法について伺う (1) 発達障がい児について以下伺う ① 自閉症・情緒障がい特別支援学級に在籍する直近の児童生徒数と過去３年間の推移を伺う ② 認可保育園、認定こども園等に在籍する園児の早期発見、早期支援の取組について伺う (2) 障がいがある人のための選挙投票所での本市の取組について伺う 下水道（汚水処理）について、今定例会でも使用料金の値上げ改定の必要性を含む条例の一部を改正する議案が上程されている。汚水の処理は、家庭のトイレや洗濯、風呂等で使用した水を那覇市の污水管を通して、県の浄化センターに送るという非常に重要な生活基盤の一つである。以下伺う (1) 下水道污水管の普及率・接続率について伺う (2) 浄化槽の必要性和目的について伺う (3) 下水道事業の今後の課題と対策について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 市長の政治 姿勢について	「即戦力」という意欲と姿勢から、以下見解を伺う (1) 昨今、微増傾向のコロナ感染拡大防止及び支援について伺う (2) ソフト交付金を補完する市町村にとって非常に重要な沖縄振興特定事業推進費獲得に対する取組について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、選挙管理委員会委員長、関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	奥 間 綾 乃 (無所属クラブ) 質問方式 総括質問方式 (質問席のみ)	1 新型コロナウイルス感染症について 2 P F I 民間 活力の導入に ついて 3 公園行政に ついて	新型コロナウイルス感染症の影響について以下 伺う (1) コロナ感染後の後遺症や、ワクチン接種後の 体調不良についての相談件数と主な内容 について伺う (2) マスク不要論について市の見解を伺う (3) 現段階におけるコロナウイルスの危険性 について伺う (1) P F I について概要を伺う (2) P F I 導入によるメリットについて伺う (3) 他の地方行政の成功事例について伺う (4) 本市の今後のP F I 導入計画について伺う 子ども達が楽しく遊べる遊具の充実を求める 市民の声が多い。本市の公園遊具について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	屋 良 栄 作 (無 所 属) 質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	1 超過死亡数について 2 乳幼児（生後６か月から４歳まで）の新型コロナワクチン接種について 3 児童生徒の新型コロナ関連後遺症について 4 新型コロナ後遺症やいわゆる新型コロナワクチン後遺症者のフォローやケアについて	2021年及び2022年におけるわが国における超過死亡数が激増している (1) その要因について伺う (2) また、本県（または本市）における超過死亡数はどうなっているか (1) 外国では乳幼児への接種を見合わせている国が多いが、安全性についての問題はないか (2) 新型コロナに限らず乳幼児の筋肉注射について、安全性についての問題はないか (3) 接種後、死亡したり後遺症になった際の責任者は誰か 沖縄県内の公立小中高校と特別支援学校に通う児童生徒で、新型コロナウイルス感染後に後遺症やその疑いがあると診断された人が少なくとも70人いるとの報道(2022年11月9日沖縄タイムス)があるが、その中でいわゆるコロナワクチン後遺症と疑われる人は何人出ているか 後遺症者のフォローやケアはうまく行われているか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（１日目） 令和４年１２月６日（火）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	金 城 亮 太 (公 明 党)	1 文化行政について	地域の伝統芸能を次代に継承し、普及啓発を支援する取組について、市長の見解を問う
		2 保育行政について	去る11月30日に県外の保育現場での保育士による園児への虐待の報道があり、心配される保護者が多くいると思われる。本市での管理体制の現状と対策を問う
	質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	3 防災・減災について	(1) 本市の自主防災組織の現状と課題を問う (2) 厚生労働省の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金の概要について問う
		4 環境行政について	環境省は、脱炭素型のライフスタイルへの転換を進めるため、環境に配慮した製品やサービスを選んだ人にポイントを発行する「グリーンライフ・ポイント」推進事業の第3次公募を年内まで受け付けている。本市はこの事業の応募を検討しているか問う
		5 公園行政について	久場川公園整備の進捗について問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長